



# ASIA バーチャル・ワークショップ

## Next Stage: ～東京2020、北京2022のその先への挑戦～

### 2022年3月3日(木) 14:00-18:45 (JST)

ASIAバーチャルワークショップでは、ハイパフォーマンススポーツにおける様々な分野の専門家が集まり、“ニューノーマルにおけるアスリート支援”や“ASIAの未来”について、それぞれのバックグラウンドに基づいて検討していきます。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

## プログラム概要

### 開会挨拶 (14:00-14:05 (JST))

芦立 訓 (独立行政法人日本スポーツ振興センター理事長)  
和久 貴洋 (ASIA理事長/日本スポーツ振興センター情報・国際部部長  
国立スポーツ科学センター副センター長)

### セッション① ニューノーマルにおけるアスリート支援の在り方 (14:05-15:20 (JST))

香港、マレーシア、インド、日本の代表者による“ニューノーマルにおけるアスリート支援”についてのプレゼンテーションや、“今後のハイパフォーマンス・スポーツセンターの在り方”について議論します。発表終了後、パネルディスカッションと質疑応答を予定しています。  
本セッションは、ASIA加盟組織以外からもご参加頂けます。セッションの詳細はP2をご覧ください。

### セッション② ASIAの今後の連携に向けて (15:30-17:00 (JST))

ASIA加盟組織を国/地域ごとに4グループに分け、東京2020大会やその他のテーマを題材に、各国/地域から発表を行い、ASIAの今後の連携や取り組みについて議論します。  
本セッションはASIA加盟組織以外からもご参加頂けます。参加をご希望の際は、ワークショップ参加申込時に、視聴を希望するグループを選択してください。セッションの詳細はP3をご覧ください。

### セッション③ ASIA ネットワーキング (17:10-18:10 (JST))

各分野の専門家が集い、意見交換や議論を行うネットワーキングセッションです。今回実施するテーマは、スポーツ心理、スポーツ栄養、スポーツバイオメカニクス、スポーツ生理学、アスリートパスウェイ、ストレングス & コンディショニングになります。  
なお、本セッションはASIA加盟組織のみご参加頂けます。セッションの詳細はP4をご覧ください。

### クロージングセッション (18:15-18:45 (JST))

和久 貴洋 (ASIA 理事長/日本スポーツ振興センター情報・国際部部長  
国立スポーツ科学センター副センター長)  
ASIA加盟組織各代表者

## お申し込み

2022年2月27日(日)までにお申し込みください。

申し込みフォーム: <https://www14.webcas.net/form/pub/iir/asiaws>





# セッション1

## ニューノーマルにおけるアスリート支援の在り方

### 14:05-15:20 (JST)

近年、新型コロナウイルスの感染拡大は、アスリート支援における重要な課題の一つとなっています。本セッションでは、香港、マレーシア、インド、日本の代表者より、ニューノーマルにおけるアスリート支援の知見や経験、ベストプラクティスをご紹介します。4カ国の発表終了後、パネルディスカッションと質疑応答を予定しています。



### Hong Kong Sports Instituteによる「ニューノーマル」に適應したアスリート支援

Dr. Daniel Lee

(Associate Director, Elite Training Science & Technology, Hong Kong Sports Institute)



### With Covid-19 - 東京2020大会の準備から学んだこと

Mr. Mohd Izham Bin Mohamad

(Head of Sport Science, National Sports Institute of Malaysia)



### COVID-19によるハイパフォーマンススポーツへの影響に関するナビゲート(インド視点)

Mr. Rushdee Warley

(CEO- Inspire Institute of Sport)



### ハイパフォーマンススポーツセンターにおける科学支援の新たな方法

窪 康之

(ハイパフォーマンススポーツセンター, スポーツ科学部スポーツ科学課課長)



# セッション 2

## ASIAの今後の連携に向けて

15:30-17:00 (JST)

本セッションでは、ASIA加盟組織の代表者が国/地域ごとにグループに分かれ、東京2020大会やその他のテーマを題材にした発表、そしてASIAにおける今後の連携についての議論を行います。

ご参加される際は、どのグループの発表や議論を視聴したいか、参加申込時にお選びください。

### ラウンド① (15:30-16:20)

- 各加盟国/地域によるプレゼンテーション
- 各グループ内での発表概要の共有

---5分休憩---

### ラウンド② (16:25-17:00)

- ASIAにおける今後の連携や、取り組みについてのグループディスカッション
- 各グループ内での議論の共有

#### グループA

ファシリテーター:  
日本  
発表者:  
マレーシア  
スリランカ

#### グループB

ファシリテーター:  
シンガポール  
発表者:  
インド  
ネパール  
台湾

#### グループC

ファシリテーター:  
香港  
発表者:  
バングラデシュ  
タイ

#### グループD

ファシリテーター:  
カタール  
発表者:  
カンボジア  
中国  
モルディブ

本セッションは、皆様ご参加いただけます。

参加申込の際に、視聴を希望するグループをお選びください。



# Session 3

## ASIAネットワーキング

### 17:10-18:10 (JST)

本セッションは、ASIA加盟団体のメンバーのみにご参加いただけます。



#### 1. スポーツ心理

**司会・進行: Dr Henry Li**

*(Reg. Psychologist (HKPS, AHPRA), Sport Psychologist (Hong Kong Sports Institute), President, (Hong Kong Society of Sport & Exercise Psychology)*



#### 2. スポーツ栄養

**司会・進行: Ms. Cheryl Teo**

*(Sport Dietitian, SSI)*



#### 3. スポーツバイオメカニクス

**司会・進行: Dr Luqman Aziz**

*(Team Lead, Sport Biomechanist, SSI)*



#### 4. スポーツ生理学

**司会・進行: Dr Zac Leow**

*(Sport Physiologist, National Youth Sports Institute)*



#### 5. アスリートパスウェイ

**司会・進行: 衣笠 泰介**

*(ハイパフォーマンススポーツセンター, ハイパフォーマンス戦略部 開発課 主任専門職)*



#### 6. ストレングス&コンディショニング

**司会・進行: Mr. Hardaway Chun-Kwan Chan**

*(Senior Scientific Conditioning Coach, Elite Training Science & Technology Division, Hong Kong Sports Institute)*



# ASIA バーチャル・ワークショップ

Next Stage:  
～東京2020、北京2022のその先への挑戦～

## ASIAとは

ASIAは、各国・地域のハイパフォーマンススポーツセンターが加盟する国際組織です。アジアのスポーツの発展を目的とし、アジアの国や地域間のネットワークの構築や、組織間の連携を促進するための活動を行なっています。

## ミッション

ハイパフォーマンススポーツの発展を軸にして、各加盟団体の異なる目標達成を支援することのできる、アジア諸国・地域のネットワークの構築と一体感の醸成を図ります。

## ビジョン

お互いを尊重しつつ、アジアのハイパフォーマンススポーツの向上とより良い社会の実現のために、アジア諸国・地域に多くの機会を創出できるアクティブなコミュニティを形成します。

## メンバー

日本・日本スポーツ振興センター(ASIA委員長) | カタール・Aspire Academy(ASIA執行委員) | シンガポール・Singapore Sport Institute(ASIA執行委員) | 香港・Hong Kong Sports Institute(ASIA執行委員) | シンガポール・National Youth Sports Institute | フィリピン・Philippine Olympic Committee | ネパール・Sports Science Academy of Nepal | バングラデシュ・Bangladesh Institute of Sports | マレーシア・National Sports Institute of Malaysia | チャイニーズタイペイ・National Sports Training Centre | 中国・Nanjing Sport Institute | 中国・Chengdu Sport University | タイ・Sports Authority of Thailand | カンボジア・National Sports Training Center | カンボジア・National Institute of Physical Education and Sport | インド・Inspire Institute of Sport | モルディブ・Maldives Paralympic committee | スリランカ・National Olympic Committee of Sri Lanka | イラン・Sport Sciences Research Institute of Iran

## ワークショップの申込

2022年2月27日(日)までにお申し込みください。

申し込みフォーム: <https://www14.webcas.net/form/pub/iir/asiaws>



### お問合せ

野澤由実|田代沙英|リンデマ ラウラ  
独立行政法人日本スポーツ振興センター  
情報・国際部 国際戦略課

Email: [asia.jsc@jpn-sport.go.jp](mailto:asia.jsc@jpn-sport.go.jp) | Tel: +81(0)354109161

ASIAに関する情報はASIAウェブサイトからもご覧いただけます。 [www.sportasia.org](http://www.sportasia.org)